

平成22年10月7日

都内私立小学校・中学校・高等学校
学 校 長
教 頭 殿
防 災 担 当 者
関 係 教 職 員

一般財団法人
東京私立中学高等学校協会 会 長 近藤 彰郎
東京私立初等学校協会 会 長 平野 吉三
防災対策中央委員会 委員長 助川 幸彦

東京私学教育研究所 所 長 清水 哲雄
学校安全・健康教育研究会 委員長 河合 孝允

(共催：財団法人 東京都私学財団)

防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会 「合同講演会」のご案内

阪神・淡路大震災から学んだこと －学校は如何に対処したか－

秋冷の候、何かと学校行事が多い季節となりました。各校の先生方におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。また、各校におかれましては、公共交通機関や周辺の環境など異なった学園の立地条件のもと、独自の防災対策をお立てになられていることと存じます。

今回は、甲陽学院高等学校教諭の山内英正先生をお迎えし、「阪神・淡路大震災から学んだこと－学校は如何に対処したか－」との演題で、講演をしていただくこととなりました。

阪神・淡路大震災の経験、そしてそこからの復興、またこれからの防災体制についての提言も伺えることと存じます。

ご校務ご多用中のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、何卒ご出席を賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成22年12月2日(木) 午後5時～午後7時(質疑応答の時間を含む)

2. 会 場 ルーテル市ヶ谷センター 会議室 *会場にご注意下さい(案内図参照)
新宿区市谷砂土原町1-1 電話03-3260-8621

3. 演 題 「阪神・淡路大震災から学んだこと－学校は如何に対処したか－」

4. 講 師 兵庫県西宮市 甲陽学院高等学校 教諭 やまうち ひでまさ 山内 英正 先生

【プロフィール】

大阪大学文学研究科修了、日本現代史。日本私学教育研究所委託研究員を6年間つとめる。武庫川女子大学講師などを歴任。

著書に「万葉の歌－大和東部」(保育社)、共著に「犬養孝揮毫万葉歌碑」(野間教育研究所)、編書に「甲陽学院震災記」、「甲陽高等商業学校、工業専門学校 校史資料集」(甲陽学院)などがある。

5. 定 員 70名(定員に到達次第締め切ります)

6. 参加費 無 料 ※中高協会加盟各校の拠出金と、東京都私学財団からの補助金によって運営されております。

7. 申込方法 参加のお申込み・お問い合わせは、東京私学教育研究所にて承ります。

参加をご希望の方は、Web(中・高のみ対応)、FAX、又は郵送にて、11月24日(火)までにお申込み下さい。

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会 事務局担当：松田、藤田
FAX 03-3263-0560 TEL 03-3263-0544
URL <http://k.tokyoshigaku.com>

【会場案内図】 JR中央・総武線 「市ヶ谷駅」 徒歩7分
東京メトロ南北線・有楽町線 「市ヶ谷駅」6番出口 徒歩2分
都営地下鉄新宿線(新宿方1号車) 「市ヶ谷駅」A1出口 徒歩7分



防災対策中央委員会／学校安全・健康教育研究会「合同講演会」参加申込書

[平成22年12月2日(木)実施]

学 校 名	氏 名
TEL ()	

上記の通り参加申込いたします。

平成22年 月 日

防災対策中央委員会 御中
東京私学教育研究所

学校長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------